

# 急性期脳梗塞（一過性脳虚血発作含む）の退院時転帰、症状進行予測に関する研究

## 1. 研究の対象

2012年1月～2017年8月に脳梗塞・一過性脳虚血発作で入院された方

## 2. 研究目的・方法

### ①研究の目的および意義

急性期脳梗塞（一過性脳虚血発作含む）の退院時転帰、症状進行の予測モデルを作成し、クリニカルパスの適用基準等に反映させることで、入院基準の精度向上を目指す。

### ②研究の方法

#### ➤ 対象

2012年1月から2017年8月に脳梗塞・一過性脳虚血発作で入院した患者

#### ➤ 選択基準

最終診断が脳梗塞・一過性脳虚血発作の患者

#### ➤ 除外基準

死亡患者、院内発症の脳梗塞・一過性脳虚血発作患者

#### ➤ 方法

目的変数は退院時転帰・症状進行の有無とし、説明変数は神経内科サマリ、電子カルテの検査結果、問診記録、DPC データ（様式1）から抽出する。予測器は Logistic regression、Gradient Boosting Decision Tree、Random forest を用いて作成する。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、入院時の重症度指標、カルテ番号 等

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：〒861-4193 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号：096-351-8000（代表）

研究責任者：済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 松本晃太郎

以上